

Japanese Utility Model Registration No. 3054989

[Title of the Device] Strap for Suspending a Beverage
Bottle

[Scope of Claim for Utility Model Registration]

5 [Claim 1]

A strap for suspending a bottle, wherein an
elastic cord is used.

[Claim 2]

10 A strap for suspending a bottle, wherein an
elastic cord made of woolly nylon is used.

[Claim 3]

A strap for suspending a bottle, wherein a
bottle neck portion is bound by a loop of elastic cord.

[Claim 4]

15 A strap for suspending a bottle wherein a bottle
neck portion is bound by a loop of elastic cord, the loop
of elastic cord being integrated with a holding portion
for suspending the bottle.

[Claim 5]

20 A strap having a fastener on a circular loop of
elastic cord, the fastener sliding on the loop and
stopping at a point such that the loop forms a figure-of-
eight shape with one part of the loop being connected with
another part of the loop; wherein
25 the bottle is suspended by securing one circle

of the figure-of-eight shape of the loop to the bottle neck portion, moving the fastener to reduce the diameter of this circle, thus binding the bottle neck portion by the elastic cord; and holding the other circle of the 5 figure-of-eight shape of the loop.

[Claim 6]

A strap having a fastener on a circular loop of elastic cord, the fastener sliding on the loop and stopping at a point such that the loop forms a figure-of-10 eight shape with one part of the loop being connected with another part of the loop; wherein

the fastener has a first hole and a second hole, and one circle of the figure-of-eight shape of the loop is formed in a double-circle shape by passing the elastic 15 cord through the first hole and then through the second hole, further followed by passing the elastic cord through the first hole and then through the second hole; and

the bottle is suspended by securing one circle of the figure-of-eight shape of the loop to the bottle 20 neck portion, moving the fastener to reduce the diameter of this circle, thus binding the bottle neck portion by the elastic cord; and holding the other circle of the figure-of-eight shape of the loop.

[Claim 7]

25 A strap having a fastener on a circular loop of

elastic cord made of woolly nylon, the fastener sliding on the loop and stopping at a point such that the loop forms a figure-of-eight shape with one part of the loop being connected with another part of the loop; wherein

5 the fastener has a first hole and a second hole, and one circle of the figure-of-eight shape of the loop is formed in a double-circle shape by passing the elastic cord made of woolly nylon through the first hole and then through the second hole, further followed by passing the
10 elastic cord through the first hole and then through the second hole; and

 the bottle is suspended by securing one circle of the figure-of-eight shape of the loop to the bottle neck portion, moving the fastener to reduce the diameter
15 of this circle, thus binding the bottle neck portion by the elastic cord made of woolly nylon; and holding the other circle of the figure-of-eight shape of the loop.

[Claim 8]

 A strap having a fastener on a circular loop of
20 elastic cord made of woolly nylon comprising 7% to 15% of wool and 93% to 85% of nylon, the fastener sliding on the loop and stopping at a point such that the loop forms a figure-of-eight shape with one part of the loop being connected with another part of the loop; wherein

25 the fastener has a first hole and a second hole,

and one circle of the figure-of-eight shape of the loop is formed in a double-circle shape by passing the elastic cord made of woolly nylon through the first hole and then through the second hole, further followed by passing the 5 elastic cord through the first hole and then through the second hole; and

the bottle is suspended by securing one circle of the figure-of-eight shape of the loop to the bottle neck portion, moving the fastener to reduce the diameter 10 of this circle, thus binding the bottle neck portion by the elastic cord made of woolly nylon; and holding the other circle of the figure-of-eight shape of the loop.

[Brief Description of the Drawings]

[Fig. 1]

15 Fig. 1 shows an embodiment of strap 11 according to the present device. Fig. 1 (A) is a plan view; Fig. 1 (B) is a front view; Fig. 1 (C) shows the A-A section of Fig. 1 (B); and Fig. 1 (D) shows the B-B section of Fig. 1 (B).

20 [Fig. 2]

Fig. 2 shows an embodiment of strap 11 according to the present device.

[Fig. 3]

Fig. 3 shows how to pass an elastic cord through 25 the holes of fastener 14 in strap 11 according to the

present device.

[Explanation of the Reference Numerals]

11 strap

13 loop

5 13a one circle of the figure-of-eight shape of loop 13

13b the other circle of the figure-of-eight shape of loop

13

14 fastener

14a first hole of fastener 14

10 14b second hole of fastener 14

15 bottle

15a neck portion of bottle 15

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11)実用新案登録番号

第3054989号

(45)発行日 平成10年(1998)12月22日

(24)登録日 平成10年(1998)10月7日

(51)Int.Cl.⁸

識別記号

A 45 C 13/30

F I

A 45 C 13/30

H

評価書の請求 有 請求項の数 8 O.L (全 12 頁)

(21)出願番号 実願平10-4303

(22)出願日 平成10年(1998)6月16日

(73)実用新案権者 596126465

アサヒ飲料株式会社

東京都墨田区吾妻橋一丁目23番1号

(72)考案者 尾石 晴美

東京都墨田区吾妻橋1丁目23番1号アサヒ
飲料株式会社内

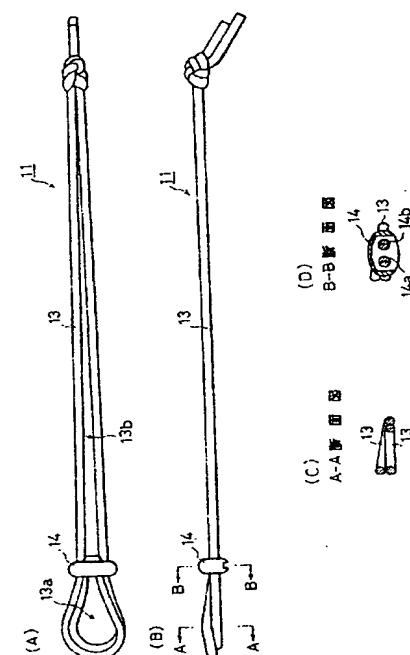
(74)代理人 弁理士 正林 真之

(54)【考案の名称】 飲料用ボトル吊下げ用のストラップ

(57)【要約】

【課題】 ボトル容器の脱落がほぼ完全に防止できること共に、簡易かつ簡便にボトル容器を着脱できる飲料用ボトル吊下げ用のストラップを提供する。

【解決手段】 弾性紐からなる環状のループ体13の一部に環13aを形成し、その環13aを縮めることによりボトルのネック部分を弾性紐で締め付け固定して吊り下げるようとする。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 弹性紐が使用されたボトル吊下げ用のストラップ。

【請求項2】 ウーリーナイロン製の弾性紐が使用されたボトル吊下げ用のストラップ。

【請求項3】 ボトルのネック部分を弾性紐の輪で締め付け固定することを特徴とするボトル吊下げ用のストラップ。

【請求項4】 ボトル吊り下げのために把持する部分と一体となった弾性紐の輪でボトルのネック部分を締め付け固定することを特徴とするボトル吊下げ用のストラップ。

【請求項5】 弹性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであつて、

前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繫止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【請求項6】 弹性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであつて、

前記締め具は、前記弾性紐を通す第一の孔と第二の孔とを有し、前記ループ体の8の字の一方の環を、第一の孔から第二の孔に抜けてから更に第一の孔から第二の孔に抜ける二重輪により構成し、

前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繫止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【請求項7】 ウーリーナイロン製の弾性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記ウーリーナイロン製弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであつて、

前記締め具は、前記ウーリーナイロン製弾性紐を通す第一の孔と第二の孔とを有し、前記ループ体の8の字の一方の環を、第一の孔から第二の孔に抜けてから更に第一

10

20

30

40

の孔から第二の孔に抜ける二重輪により構成し、前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繫止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記ウーリーナイロン製弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【請求項8】 ウール7～15%、ナイロン93～85%のウーリーナイロン製の弾性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記ウーリーナイロン製弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであつて、

前記締め具は、前記ウーリーナイロン製弾性紐を通す第一の孔と第二の孔とを有し、前記ループ体の8の字の一方の環を、第一の孔から第二の孔に抜けてから更に第一の孔から第二の孔に抜ける二重輪により構成し、

前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繫止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記ウーリーナイロン製弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案に係るストラップ11の実施形態を示したものであり、図1(A)は平面図、図1(B)は正面図、図1(C)は図1(B)のA-A断面図、図1(D)は同B-B断面図を示した図である。

【図2】 本考案に係るストラップ11の使用態様を説明するための図である。

【図3】 本考案に係るストラップ11における締め具14に対する弾性紐の通し方を説明するためのブロック図である。

【符号の説明】

11 ストラップ

13 ループ体

13a ループ体13の8の字の一方の環

13b ループ体13の8の字の他方の環

14 締め具

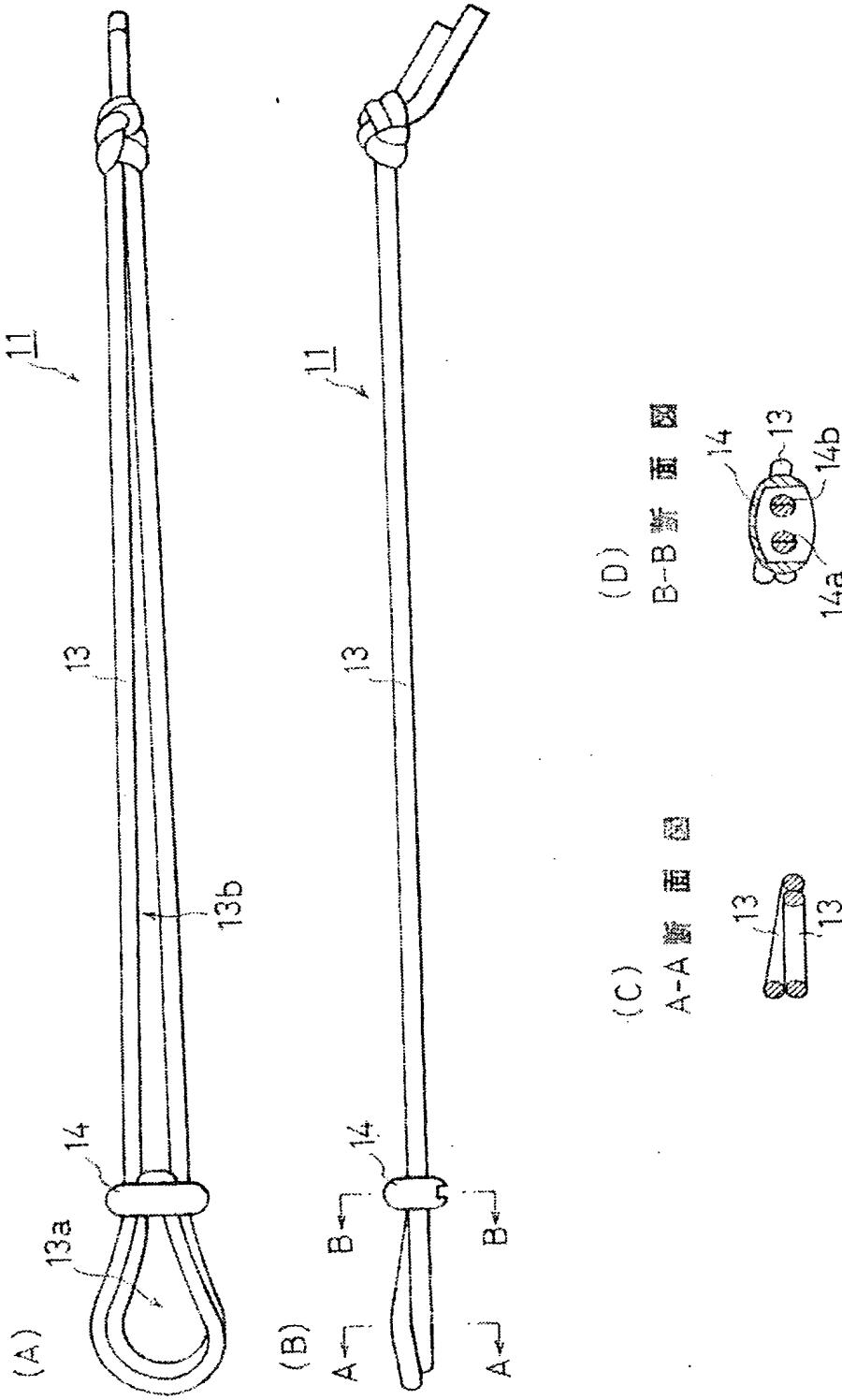
14a 締め具14の第一の孔

14b 締め具14の第二の孔

15 ボトル

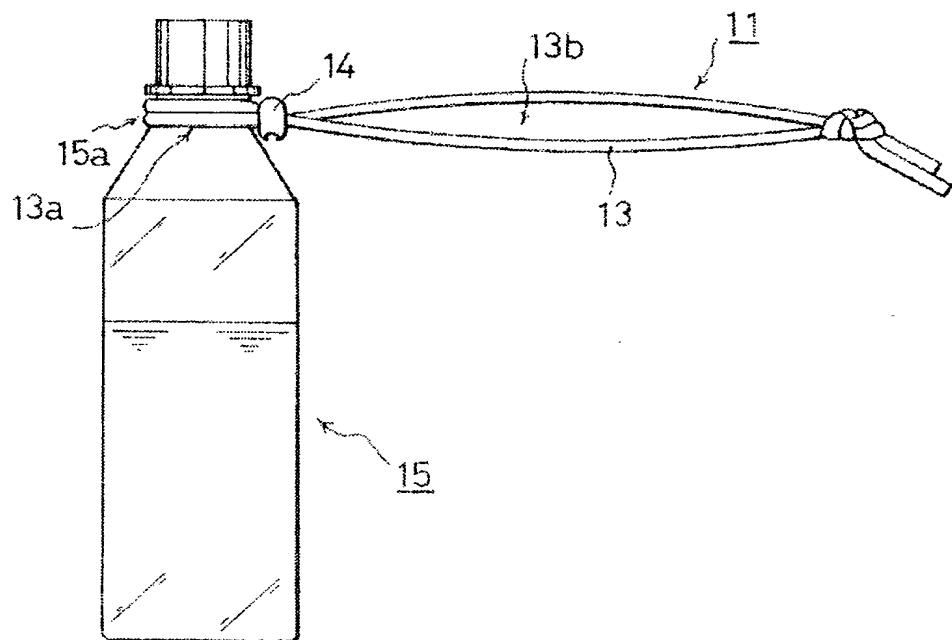
15a ボトル15のネック部分

【図1】

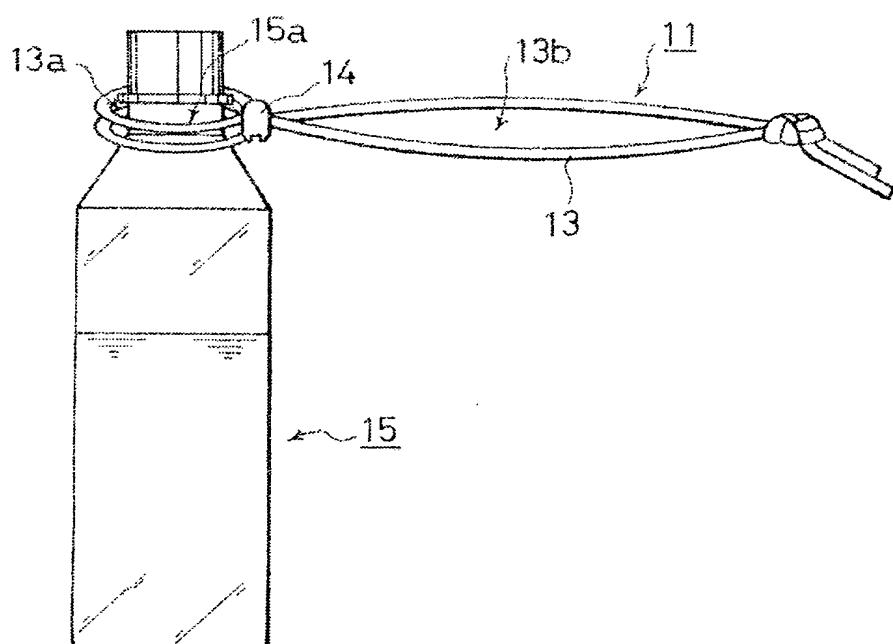


【図2】

(A)

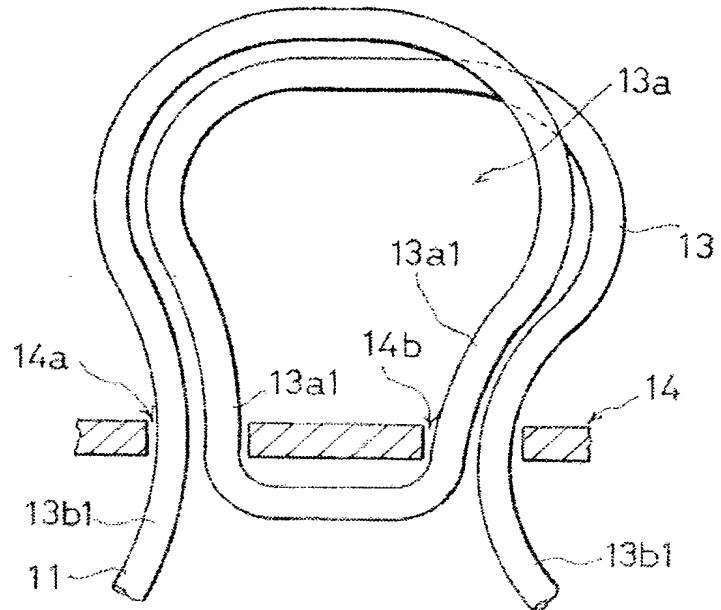


(B)

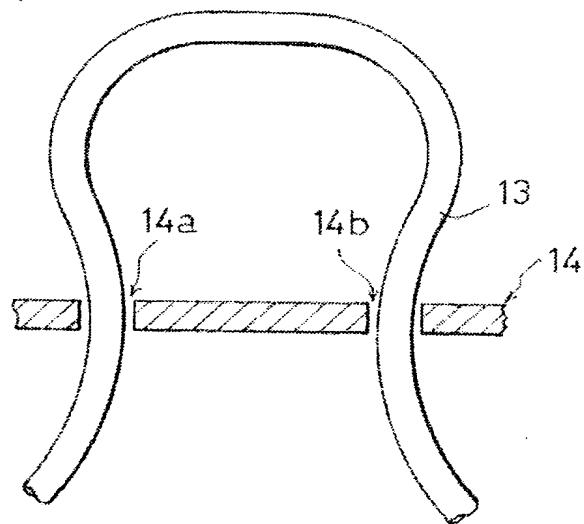


【図3】

(A)



(B)



【考案の詳細な説明】**【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は、飲料水、お茶等の飲料を貯留する飲料用ボトルを吊り下げ携帯するために用いられるストラップ、特に500mlサイズのペットボトルの吊り下げ携帯に好適な飲料用ボトル吊下げ用のストラップに関する。

【0002】**【従来の技術】**

飲料用ボトル吊下げ用のストラップの従来技術としては、実用新案登録3041654号（平成9年7月9日発行の実用新案掲載公報）に係る容器吊下げ具がある。この従来技術に係る容器吊下げ具は、要するに、ボトル容器のネック部分に嵌め込む嵌着具（吊下げ具本体）を紐（吊下げ手段）につなげたものであって、嵌着具は嵌め込み口を備える切欠き輪状部材で構成されており、ボトル容器のネック部分を嵌着具の嵌め込み口から当該嵌着具内に押し込むことによってボトル容器を嵌め込む。嵌着具に嵌め込まれたボトルは、嵌着具につながっている紐を把持することによって吊り下げることができる。

【0003】

このような従来技術に係るストラップに限らず、飲料用ボトル吊下げ用のストラップの一般的な利点は、喉が乾いたときに、嵌着具をボトル容器から外すことなく、そのままの状態で栓を開け、そこに充填されている飲料を飲むことができる。この場合において、ストラップの紐は肩や首にもかけることができる。手でボトル容器を保持して携帯した場合とは異なり、形態時の両手の自由度が常に確保されている。これは、リュックやカバン等に入れて携帯するほどのものではないが、衣服のポケットに入れて携帯するには嵩高く、煩わしさが伴うような大きさのものの形態に好適である。このため、ストラップ自体は飲料用ボトルを単純に吊り下げるための道具ではあるが、最近では特に500mlサイズの飲料入り容器の携帯に多用される傾向にある。また、携帯される飲料はミネラルウォータが一般的であるが、それは清涼飲料等とは異なり、ミネラルウォータは保冷の必要がなく、しかも小分けにして飲用することのほうが多い。

に、飲料の残存液量が外から視認可能なようにしたまま、必要時に手軽に飲むことができるような状態にしておくのが良いからである。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、上述した従来技術に係る飲料用ボトル吊下げ用のストラップでは、嵌着具にボトル容器を嵌め込むのに力が要り、しかも嵌め込み口からボトル容器が抜け出てしまうおそれがある。特に飲料が満杯状態にある場合にはその危険性が増大することとなるが、それを完全に防止できるように嵌着具を硬くしてしまうと、その嵌着具にボトル容器を嵌め込んだり外したりする作業に難渋することになる。

【0005】

本考案は以上のような課題に鑑みてなされたものであり、ボトル容器の脱落がほぼ完全に防止できると共に、簡易かつ簡便にボトル容器を着脱できる飲料用ボトル吊下げ用のストラップを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】

以上のような課題を解決するために、本考案に係る飲料用ボトル吊下げ用のストラップにおいては、弾性紐からなる環状のループ体の一部に環を形成し、その環を縮めることによりボトルのネック部分を弾性紐で締め付け固定して吊り下げるようしている。

【0007】

より具体的には、本考案においては以下のようない飲料用ボトル吊下げ用のストラップを提供する。

【0008】

(1) 弾性紐が使用されたボトル吊下げ用のストラップ。

【0009】

(2) ウーリーナイロン製の弾性紐が使用されたボトル吊下げ用のストラップ。

【0010】

(3) ボトルのネック部分を弾性紐の輪で締め付け固定することを特徴とするボトル吊下げ用のストラップ。

【0011】

(4) ボトル吊り下げのために把持する部分と一体となった弾性紐の輪でボトルのネック部分を締め付け固定することを特徴とするボトル吊下げ用のストラップ。

【0012】

(5) 弾性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであって、前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繫止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【0013】

(6) 弾性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであって、前記締め具は、前記弾性紐を通す第一の孔と第二の孔とを有し、前記ループ体の8の字の一方の環を、第一の孔から第二の孔に抜けてから更に第一の孔から第二の孔に抜ける二重輪により構成し、前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繫止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【0014】

(7) ウーリーナイロン製の弾性紐からなる環状のループ体上に、当該ループ体上を摺動し所定の位置で駐止する締め具を、前記ウーリーナイロン製弾性紐どうしを短絡して当該ループ体が8の字を構成するように取り付けたものからなるストラップであって、前記締め具は、前記ウーリーナイロン製弾性紐を通す第

一の孔と第二の孔とを有し、前記ループ体の8の字の一方の環を、第一の孔から第二の孔に抜けてから更に第一の孔から第二の孔に抜ける二重輪により構成し、前記ループ体の8の字の一方の環をボトルのネック部分に繋止させ、前記締め具を移動させて当該一方の環を縮めることにより当該ボトルのネック部分を前記ウーリーナイロン製弾性紐で締め付け固定し、前記ループ体の8の字の他方の環を把持することにより前記ボトルを懸吊するストラップ。

【0015】

(8) 本考案で使用される弾性紐の素材として好適なのはウーリーナイロンである。ここで、ウーリーナイロンはウールとナイロンからなる素材であり、本考案においてその組成はウール7~15%で、ナイロン93~85%であることが好ましい。しかしながら、本考案で使用される弾性紐はボトルのネック部分を締め付け固定できる弾性と引っ張り強さを有するものであればいかなるものをも使用することができ、特に上記組成のウーリーナイロンと同等の弾性・機能を有するものであればいかなるものも使用できる。但し、素材の選択にあたっては、上記組成のウーリーナイロンと同様、ボトルを携帯しながら動いたときに伸縮することが使用者にとって煩わしくないようなものであることも考慮される。

【0016】

以上のような本考案に係るストラップと従来技術に係るストラップ（実用新案登録3041654号）との機能面における大きな差は、吊り下げ携帯の継続によりボトルのネック部分を縛り上げる力が増加し、落下の危険性が低減されるようになることである。即ち、吊り下げ携帯という本考案の本来的な使用行為により必然的に安全性が増すのである。

【0017】

更に、本考案に係るストラップは、従来技術に係るストラップよりも簡便性に優れるという利点も有している。

【0018】

加えて、本考案それ自体の技術的な意義は、安定した吊り下げ携帯を実現させるにあたって本来好適とされない弾性紐を使用したことにある。そして、このような逆説的な工夫に加え、弾性紐の使用により、ボトル吊り下げのために把持す

る部分とボトルのネック部分を締め付け固定する部分を一体とし、部品点数の減少を実現しているのである。

【0019】

【考案を実施するための形態】

図1は本考案に係るストラップの実施形態を示したものであり、図1（A）は平面図、図1（B）は正面図、図1（C）は図1（B）のA-A断面図、図1（D）は同B-B断面図を示したものである。

【0020】

本考案に係るストラップ11は、ウーリーナイロン製の弾性紐からなる環状のループ体13に締め具14を取り付けたものを基本的な構成としている。本考案に係るストラップ11においては、締め具14の存在により弾性紐どうしが短絡され、ループ体13全体としては8の字を形成することになるが、締め具14自体はループ体13の上を摺動でき、この摺動により8の字の交差部分が移動し、8の字の各々の輪の大きさを変更することができる。加えて、締め具14にはループ体13を通す第一の孔14a及び第二の孔14bが設けられており、この孔には後述するようにそれぞれ2本の弾性紐が通されることになるが、この孔の内径は各々2本の弾性紐の径の合計よりも若干小さく設定されているため、締め具14の摺動には多少の力が必要となる。このため、締め具14はループ体13の上を摺動できるものの、基本的には当該ループ体13上の所定の位置で駐止させることができる。

【0021】

このようなストラップ11においては、ループ体13の8の字の一方の環13aをボトル15のネック部分15aにくぐらせて繋ぎ止め（図2（B））、締め具14をボトル側に移動させてループ体13の一方の環13aを縮めることにより、ボトル15のネック部分15aを弾性紐で締め付け固定する。そして、ループ体13の8の字の他方の環13bの部分を把持することにより、ループ体13の一方の環13aで繋止されたボトル15を懸吊することができる（図2（A））。

【0022】

図3は、本考案に係るストラップ11における締め具14に対する弾性紐の通り方を説明するためのブロック図である。但し、この図3では原理を説明する便宜のために、第一の孔14a及び第二の孔14bを大きく描いてある（これらの内径の大きさは実際には、上述のように2本の弾性紐の径の合計よりも若干小さく設定されている（図1（D）））。

【0023】

締め具14は前述したように弾性紐を通す第一の孔14aと第二の孔14bとを有しているが、本考案に係るストラップ11においては、図3（A）に示されるように、ループ体13の8の字の一方の環13aを、第一の孔14aから第二の孔14bに抜けてから更に第一の孔14aから第二の孔14bに抜ける二重輪により構成している。

【0024】

このようにボトル15のネック部分15aを繋ぎ止める方の環13aを二重輪で構成することにより、弾性紐による締め付けが確実となって、ボトル15の落下の危険性が著しく低減され、安全性が高まる。更に言えば、このような構成とすることで、図3（A）に示されるように、把持される他方の環13bにつながる弾性紐13b1、13b1のほうが必然的に、弾性紐13a1、13a1よりも外側に配置されることになる（弾性紐13a1、13a1の方を外側に配置したとしても、使用を継続すると、結局は弾性紐13b1、13b1の方が外側になるように弾性紐自身が移動してしまう）。そして、弾性紐13a1、13a1の外側を滑る弾性紐13b1、13b1の引っ張り力により、内側の弾性紐13a1、13a1で確実にボトル15のネック部分15aを締め付けることになり、図3（B）のような単純ループの場合よりも懸吊状態での緩みが確実に防止できるようになる。

【0025】

但し、吊り下げるボトル15が著しく軽く、懸吊状態での緩みがあまり問題にならないようなときなど、場合によっては図3（B）に示すような単純ループの態様を採用することもできる。

【0026】

本考案に係る飲料用ボトル吊下げ用のストラップは、首や肩に吊下げたり、ズボン、リュック、カバン等の適宜部分に吊下げて携帯することができる。吊下げ携帯するボトル型容器としては、一般的に市販されている500mlサイズのPETボトルが好適であるが、他のサイズのボトルは勿論のこと、ボトルの材質もプラスチックに限られず、金属やガラス等で形成されたものでもよい。ボトルに貯留・充填される飲料もミネラルウォータに限られず、清涼飲料水、炭酸飲料、お茶、酒類等のあらゆるものを貯留・充填することができる。

【0027】

【考案の効果】

以上のような本考案に係る飲料用ボトル吊下げ用のストラップは、ボトルの着脱が従来のものよりも簡易・簡便であり、しかもボトル落下の危険性が著しく低減されているために安全性も高い。

【0028】

また、把持する部分とボトルのネック部分を締め付け固定する部分の部材が同じであるため、従来品（実用新案登録3041654号）よりも部品点数が少なく、製造が容易であるという生産性の面での利点も有する。

【0029】

従って、本考案によれば、従来品よりも性能の良好なものを容易に提供できることになる。